

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本大会は、2026年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会要項により実施する。

2 練習会場等について

- (1) 練習は指定された場所で実施すること。特に投てき練習については、監督等の付き添いのもと事故防止に努めること。
- (2) 主競技場内での練習は、競技役員の指示に従い、競技進行に支障のないよう留意すること。

3 競技場について

- (1) 競技場の競走路および助走路は全天候舗装である。
- (2) スパイクシューズのピンの長さは、少なくとも長さの半分の4mm四方の定規に適合し、数は11本以内とする。

4 招集について

- (1) 招集場所は、本競技場入り口外側に設ける。
- (2) 招集（点呼）は、競技開始時刻を基準とし、競技日程に記載の受付終了時間をもって締めきる。受付終了後は選手の誘導はしないので、トラック競技は、該当競技開始時間の10～15分前までに、スタート地点に集合すること。フィールド競技は、該当競技開始時間の20～25分前までに、試技場に集合すること。
- (3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権した者として処理する。
- (4) 招集の手順

~~（ア）競技者は、招集開始時刻までに招集所に貼り出されている所定の用紙に、出場の意志を示すため○印をつけること。印のない場合、出場の意志がないものとし、棄権として処理する。~~

（ア）競技者は、競技者係から腰ナンバーカードを受け取り、右腰やや後方に写真判定機に写るよう留意して確実につけること。

（イ）スマートフォン、タブレット等の機器を競技場内に持ち込むことはできないのであらかじめ学校関係者に預けておくこと。

（ウ）2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、最初の種目の受付終了時刻までに招集所の競技者係まで申し出ること。なお、当該競技者でトラック競技が先に開始される場合は、トラック競技終了後ただちにフィールド種目の競技場所に移動し、担当競技役員に申し出ること。また、フィールド競技の途中でトラック競技に出場する競技者は、競技開始前、当該競技役員にその旨を申し出ること。

（エ）棄権する場合は、受付終了時刻までに招集所に貼り出されている所定の用紙の当該種目の当該競技者の氏名を二重線で消すこと。

（オ）タイムテーブル受付終了時刻までに点呼場所へ集合すること。

5 競技について

- (1) 当該種目出場の競技者以外は競技場内に立ち入ることはできない。
- (2) 短距離種目では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。
- (3) トラック競技は、全てタイムレースとし、フィールド競技（走高跳・棒高跳は除く）の試技は3回とする。
- (4) 800mは、すべてオープンレーンで行う。
- (5) 女子3000mと男子3000mは同時スタートで行う
- (6) フィールド競技は、主催者側が用意したマーカーを置くことができる。
- (7) 三段跳の踏み切り板の位置は、当該審判員の判断で決める。（女子は9mとする）
- (8) スタートは、小学生もイングリッシュコーンとする。
- (9) 小学5、6年生の短距離種目は、クラウチングスタートとする。
- (10) 競技に関する連絡事項、その他はアナウンスするので聞き漏らしのないように注意すること。
- (11) イエローカードは累積2枚で、大会からの退場となるが、本競技会においては、同一種目の累積2枚による失格とし、他種目の出場を妨げないものとする。

6 その他

- (1) 大会運営上、競技進行をスムーズに行うため、競技者は自分の競技に支障が出ない範囲で、競技の補助業務を行うことを心がけること。
- (2) ゴミは各校で必ず持ち帰ること。
- (3) 中学・高校の顧問の先生は、審判業務をお願い致します。大会当日は、学校受付の他に審判受付を行い、審判打ち合わせに出席して下さい。（8：10～予定）
- (4) プログラムの配布及び販売はしない。釧路陸協のHPを確認し参加すること。
- (5) 結果記録の掲示は行わない。競技終了後、釧路陸協のHPに掲載する。